

新たな温泉施設と連携した温泉文化発信プロジェクト

都道府県名	愛媛県
作成主体名	松山市
区域の範囲	松山市の区域の一部（道後温泉地区）

地域再生計画の概要

道後温泉の中心となる国の重要文化財「道後温泉本館」は年間 80 万人の入浴客を受け入れているが、平成 29 年秋に開催されるえひめ国体後の適切な時期から長期にわたり保存修理工事に着手することとしている。工事中は長期にわたり観光客の減少が見込まれており、更なる魅力付けを行い経済影響の減少を少しでも食い止めていく必要がある。

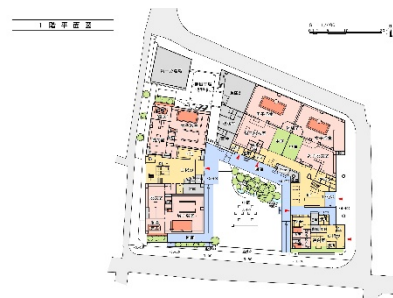
そのため、昭和 59 年に改築を行ってから 30 年を経過し老朽化している椿の湯をより魅力的な施設となるよう改修し、工事期間中の入浴客の受け皿の一つとして選ばれる施設となるよう整備する。

適用される支援措置

地方創生拠点整備交付金



椿の湯施設整備全体図



施工後 1 階平面図